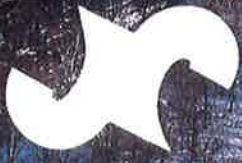
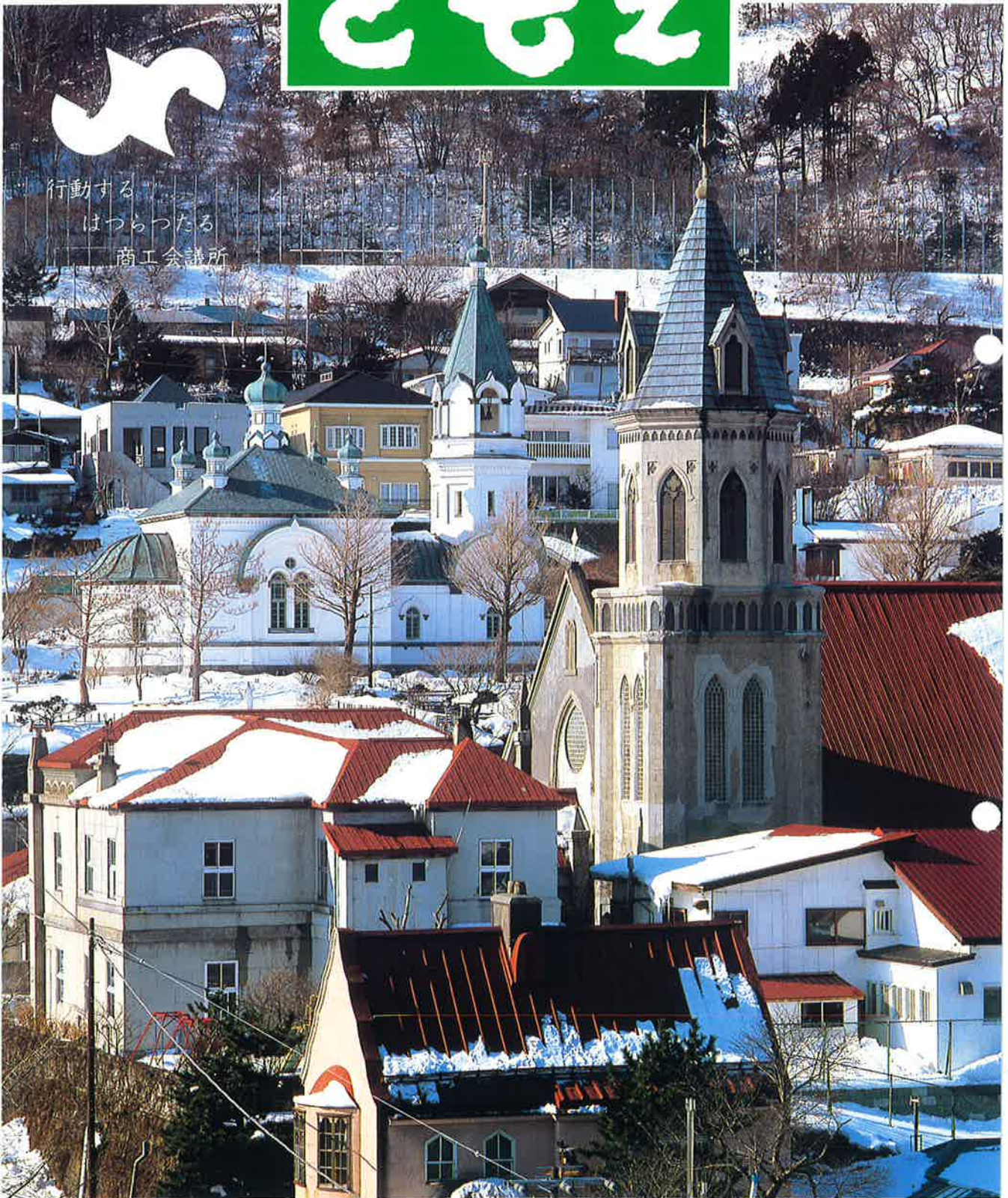


昭和55年8月26日第三種郵便物認可 平成3年1月10日発行(毎月1回20日発行)

ともし



行動する
はつらつたる
商工会議所



No. 115

■ 函館商工会議所報 ■ 1991 新年号

はこしんは豊かな暮らしと
確かな未来の実現に
お手伝いいたします。

みなさまの



函館信用金庫

本店 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生町2丁目4番24号	TEL 73-2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111(代)
弁天支店	函館市弁天町13番11号	TEL 26-3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65-2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521(代)			

Lh(み)カードローン

20万円から200万円まで

使い方自由

らくらく返済

担保・保証人不要

★詳しくは窓口へ
お問い合わせ下さい。

あなたの預金で郷土を拓く。



函館商工信用組合

本店 函館市千歳町9の6 ☎(代)23-2101

- 湯川支店 ☎57-0572(代)
- 上磯支店 ☎73-2308(代)
- 美原支店 ☎46-9121(代)
- 十字街支店 ☎26-5544(代)
- 花園支店 ☎55-2110(代)
- 富岡支店 ☎43-1311(代)

●ともしま・115号目次

視 点	1
新年を迎えて	2
年頭所感	3
会議所の動き	4
事務局日誌	8
誌上年賀	10
新春放談	18
十二支物語	24
成人おめでとう	25
地域の景気	26
調査レポート	30
アドバイスコナー	32
Q & A	34
共済推進コーナー	36
ご 案 内	37

●視 点

新年明けましておめでとうございませす。

昭和六十一年十一月に始つた日本経済の拡大基調は、五年目を迎えました。

最近色々と景気の持続について意見がでてきている中で、当函館では観光客の入込みも好調で、各交通機関の利用率も前年より大きく伸びており、民間での設備投資も、引続き行われ、好況を維持しています。

また、国においては、青函インターブロック交流圏構想実現のために、青函地域総合整備計画を三月迄に策定すべく作業中です。道県の交流圏計画や青森市とのツインシティ交流計画も、順次実行に移されてきており、札幌圏、仙台圏に次ぐ、北日本第三の経済文化圏形成に向けての施策が、確実に一歩づつ進められてきています。

函館市においても、新港湾計画の策定作業が進行中で、これに関係している駅前地域の再開発計画も、順調に作業が進められています。誘致企業も二十七社を数えるに至りました。旧英国領事館の修復工事など観光資源の整備も遂次進められています。新幹線も盛岡・青森間の着工が明るくい見通しとなるなど、函館をめぐる環境は良い方向にありますが、一方で日本を取巻く諸情勢には厳しいものが見られるほか国内では地価・金利・労働力問題なども顕在化しており、本年後半は注意が必要のようです。

そこで備へあれば憂いなしのとおり、今のうちに準備を整え、今年も力強く前へ進もうではありませんか。

◇表 紙

冬の元町風景

写真提供

映道映

年頭所感



函館商工会議所

会頭 川田 寛

平成三年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は東西間の緊張も解きほぐれ、中近東など一部の地域を除き、世界は新しい秩序造りに向かい、大きな一步を踏み出した年でもありました。

このような世界の動きを背景に、わが国の経済は、引き続き内需を中心に堅調な足どりをを見せていますが、最近においては、物価の上昇も見られ、労働需給についても、人手不足がより一層顕著となり、初任給の上昇などによる人件費等の経費が増加し、経常利益が減少する企業も増え、景気の先行きについても種々の意見が出てくるようになりました。

当地域におきましても、これらの情勢はほぼ同様であります。一方でなお増勢を続ける観光客等の影響もあり、全体として昭和六十二年以来の良好な経済状態を保持することができました。

この間、第四次全国総合開発計画の中で明示された青函インターブロック交流圏構想につきましても、国土庁を中心に関係七省庁の調査が進み、今年中には、青函地域総合整備計画が国の計画として策定される予定であります。

一方、国土の均衡ある発展に最も重要な役割を果たすべき高速交通網特に新幹線については、東北新幹線盛岡―青森間の早期完成とともに、既に半分以上が新幹線断面で完成されている青函間については、青森までの竣工に併せ、当面函館までの同時開業について今後とも関係方面に強く要望して参りたいと存じます。

次に、高速交通網の一環として、現在大きな使命を果たしている航空路については、昨年六月、長い間強く要望してきた函館―大阪間の直行便が再開し、関西方面との貴重な航空路を確保することができ、昨年より通年化した函館―東京間の二社運航と併せ、航空利用客の増加には目を見張るものがあります。

空港施設についても新管制塔の完成も間近かとなり、滑走路三千米延長工事のための調査も始まり、また、空港ビルの当面の拡張工事も完了いたしました。

海上輸送につきましても、昨年十一月高速船ジェットホテルが就航し、青森市と函館市が百分で結ばれ、津軽海峡の輸送路に花を添えることができました。

また、陸上においても日本道路建設公団の調査事務所が市内に設置され、北海道縦貫自動車道の七飯―長万部間の建設に向けて調査が開始されました。

さらに、重要港湾函館港の再開発調査、いわゆるポートルネッサンス二十一調査の結果を受けて、本年は新港湾計画が策定される予定となっております。

一方港湾とも関係の深い旧国鉄若松埠頭地区については、昨年七月、第三セクター、株式会社シーポートプラザにより、ピアマケットが華々しく開店するなど、一つの観光拠点形成しつつあり、本年四月の旧国鉄連絡船摩周丸の営業開始に大きな期待がもたれているほか、JR函館駅の改築を含む函館駅前地域の再開発計画についても、順調に作業が進み、年度内には将来の青写真が完成する予定であります。

市内においては、依然としてホテルや旅館の新増築が見られるほか、旧英国領事館の復元など観光資源の整備も着々と進められており、国際観光都市函館に対する評価は、本年も一段と高くなるものと存するのであります。

しかし、国内における労働需給の厳しい情勢は、当地域にも及び、新卒の求人難が急速に顕在化してきており、本所では地元就職希望者の早い時期における就職機会の増大をはかるため、昨年六月地元企業紹介のためのガイドブックを作成し、関係方面に配布いたしました次第であります。

さて、一昨年来申し上げてまいりました五つの地域課題、即ち

一 青函インターブロック交流圏構想の推進

二 高速交通体系の確立

三 観光資源の整備促進

四 テクノポリス函館計画と企業誘致の推進

五 人材の育成確保

の主なる事業につきまして申し上げたところでありましたが、これら課題の解決に向けて、本年も市など関係団体とともに相協調して施策の実現をはかり、遅れている社会生活基盤の整備に努力を重ね、来るべき二十一世紀に向けて、近隣の北方圏諸国との交流も深めつつ、地域商工業の発展のために微力を尽くして参りたいと存する次第であります。

明るい希望に満ちた平成三年の年頭に当たり、私の所信の程を申し上げます。ご挨拶といたします。

年頭所感



日本商工会議所

会頭 石川 六郎

平成三年の新春を迎え、謹んでお慶び申しあげます。年頭に当たり、日々活躍の会員の皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈り申しあげます。

さて、統一ドイツの誕生に象徴されるように、東西対立の時代から対話と協調の時代へと世界は大きな変革期にあり、政治・経済などの分野で新しい世界秩序の構築が進められております。しかし、緊迫続く中東情勢は、こうした新秩序づくりの先行きに大きな不安を与えており、一刻も早い平和的な解決を望むものであります。

世界経済の発展に伴い、各国経済の相互依存関係はますます緊密化しておりますが、なかでも日米関係は最も重要であり、単なる二国間の関係にとどまらず、グローバル・パートナーとして世界の諸問題に取り組むことが期待されております。日本商工会議所では、昨年十一月に訪米経済ミッションを派遣し、日米の当面する諸問題と国際社会において果たすべき役割について米国政財界の要路の方々と率直な意見交換を行い、大いに相互理解を深めることができました。このような二国間交流および多国間交流の場を通じて、今後とも民間経済外交を積極的に展開してまいりたい所存であります。

ところで、昨年のわが国経済は、戦後最大の「いざなぎ景気」に迫る勢いで好調を続けてまいりましたが、民間設備投資の伸び率鈍化と米国経済の停滞などにより、今や景気は微妙な段階にさしかかっております。しかし、わが国が、世界との協調を図りつつ、真に豊かな国

民生活を実現していくためには、本年も引き続き安定成長を維持していかねければなりません。

改めて申すまでもなく、中小企業は、わが国経済の活力の源泉であります。今日、人材確保のための労働諸条件の整備改善、後継者対策と円滑な事業承継、技術革新への対応などさまざまな課題に直面しております。とりわけ中小売業者を取り巻く環境は厳しく、大規模小売店舗法の運用適正化に続く同法の改正は、地域商業に多大な影響を及ぼすことが憂慮されます。こうした中小売業者の活性化を図るには、事業者の自助努力とともに、国・地方自治体による早急かつ思い切った予算・立法措置が望まれます。

商工会議所といたしましても、変革期にある中小企業の長期的発展のため、あらゆる面から支援をしまいたいと思っております。

また、一極集中を排して多極分散型国土の形成を図ることが緊急課題となっておりますが、そのためには、地域の特色を生かした魅力ある地域づくりが必要であります。二十一世紀の本格的な高齢化社会の到来を目前にして、投資余力のある今日のような時にこそ社会資本を充実しておくことが肝要であり、特に地方における産業・交通・生活の基盤整備の推進は、地域づくりの欠かせない要件であります。

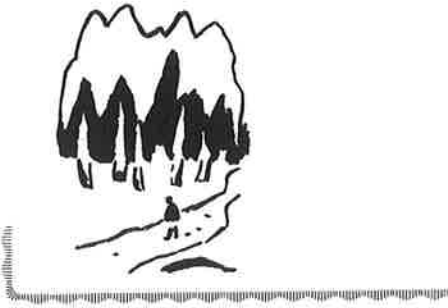
さらに、こうした社会資本の整備を効率的に推進するうえで、計画的な土地利用と地価の安定が不可欠であります。それには、税制だけに依存することなく、金融・財政・法制度など各般にわたる総合的な土地対策を推進すべきであり、土地保有に対して一律課税をするような新税については、問題点も多く賛成しかねるところであります。

世界は今、急速に変化しつつグローバルな視点求められております。経済活動においては、常にグローバルな視点求められております。

さらに、わが国は、現在の「経済大国」にとどまることなく、豊かであり、かつ「生活文化大国」を志向すべき時期にきております。こうした内外にわたる変革の時代の中で、地域総合経済団体として全国ネットワークを有する商工会議所の役割はきわめて重要であり、二十一世紀へ向けての先導役を務めていくことが期待されております。

以上、所懐の一端を申し述べましたが、商工会議所活動に対して関係各位の一層のご支援・ご協力をお願いいたしまして私のごあいさつといたします。

会 議 所 の 動 き



本所会費及び負担金規約の改正等を承認 第五回臨時議員総会を開催

本商工会議所第五回臨時議員総会は、昨年十二月七日ホテル函館ロイヤルで正副会頭はじめ役員、議員八十五人（うち委仕状提出者二十四人）が出席して開催されました。

議事に先立ち、川田会頭から「わが国の景気は内需振興を柱に依然好況を持続しており、その長さも現在史上二番目を記録しているが、最近の金利高などによりその勢いにも弱りが予想されることか

ら、今後は慎重な経営手法をもって対処していかなければならない。

また、当市においては、観光面を中心に第三次産業が活発な伸びを示しているほか、テクノポリスをはじめ駅前再開発計画や国立函館大学の設置、そして青函インターブロック交流圏構想等、懸案のプロジェクトにも着実な進展がみられるなど総り多い一年であった。」旨の挨拶があり、そのあと議事に入りました。

会議ではまず、各部会や委員会よりの報告など八案件を了承した後、附議事項の「会費及び負担金規約の全部改正」及び関連する二案件を一括上程、夫々異議なく議決しました。

主な内容は次の通りです。

（報告事項）

○職員退職金規程の全部改正
さきの常議員会で決定された職員退職金規程の改正について報告がなされました。

○会費等の自動振替制度（預金口座振替）の導入について

会費納入の利便性の向上のため新年度より新たに導入する自動振替制度（預金口座振替）について報告と協力要請がなされました。

（附議事項）

一、会費及び負担金規約の全部改正について

二、特別会費規約の廃止について
三、議員選挙及び選任規約の一部改正について

本所の会費等は昭和四十八年以降現在迄改定がなされておらず、昭和五十二年より実質収支が赤字となり、事業収入の増加や職員数の減、ベースアップの縮小などの対策を進めてきましたがこれも限界にきており、抜本的な対策が必要となったため、総務委員会調査研究を進めてきた結果、財政健全化十か年計画を今後の指針として策定し、その中の一つの柱として、今回提案している会費等の改定をお願いすることになった旨の提案理由がなされましたが、総会では、これらの事情を理解し、満場一致でこれら三案件を承認決定しました。明年度からの会費等の改定について会員、議員の皆様方の絶大なるご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

企業発展の原動力

池田さん(和丸又)ら289人を表彰

本所主催による第三十二回優良
商工従業員表彰式が、去る十一月
二十一日午後三時より駅前拓銀ビ
ル八階ホールで開催されました。

本所では、労務管理対策事業の
一環として、永年同一事業所に勤
務し且つ、勤務成績が特に優良と
認められる会員事業所の従業員を
毎年表彰しており、今年は、八十



一事業所二百八十九名が表彰を受
けました。

式典には、函館市長や渡島支庁
長をはじめ多数の来賓及び事業主
も出席され、主催者を代表して川
田会頭から「本日、表彰を受けら
れる皆様は、職場の違いこそあれ、
自らの職責を十分に認識し、永年
に渡り企業発展に努力され、地域
経済の振興に貢献されてこられた
方々です。この表彰を一つの区切
りとして、今後とも企業の繁栄に
努力され、住みよい豊かな函館を
築いていただきたい」との挨拶が
なされた後、表彰者に表彰状と記
念品を贈り、永年の功績を讃えま
した。

これに対し受彰者を代表して、
和丸又和田商店池田慎司氏から「
本日、栄誉ある表彰を受けること
ができたのも、事業主をはじめ職
場の同僚等の深いご理解があれば
こそであり、今後も初心を忘れず、

なお一層の努力を積み重ねて参り
ます」と謝辞が述べられ、厳粛裡に
式典を終了しました。

当日の勤続四十年以上の受彰者
は次の通りです。(他は代表者の
み掲載)

- 白鳥信雄 (函館酸素㈱)
- 池田慎司 (和丸又和田商店)
- 浜野隆次 (池田左官工業㈱)
- 金山重治 (和丸小原商店)
- 福井政夫 (和丸渡邊時計店)
- 工藤貞子 (和丸高橋市二郎商店)

井上哲也 (和丸渡邊時計店)

◎ 勤続三十年以上

二十事業所三十八名

代表 伝法洋三 (和丸渡邊時計店)

◎ 勤続二十年以上

四十六事業所九十二名

代表 石塚悦郎 (和丸千代盛商會)

◎ 勤続十年以上

五十二事業所百五十二名

代表 小町多美子 (和丸ニュー
ック)

商工会議所の会費が変わります！

会員各位

本紙前述のとおり、昨年十二月七日開催の、本所第五回臨時議員総会
におきまして、会費を年額一口五千元から六千元に十七年ぶりに改定す
ることが承認されました。(但し、口数については最低二口以上)

つきまして、平成三年四月より左記の例のように変わりますのでよろ
しくお願いいたします。

旧会費 二口 一万円 (一口五千元で最低二口以上)

新会費 二口 一万二千元 (一口六千元で最低二口以上)

会員の皆様におかれましては、今回の会費改定にあたり出費ご多端の
折とは存じますが、商工会議所活動に対しまして今後共何卒特段のご理
解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

函館商工会議所 会頭 川 田 寛

本道が一体となって 陳情・要望活動を展開

政府による来年度予算編成を一カ月後に控えた昨年十一月には、北海道の政財界が一体となって、道路と新幹線の早期整備についての陳情・要望を政府並びに関係機関に行いました。

まず、十一月二十一日には、道商連主催の「平成三年度道路関係予算確保に関する政策懇談会」が東京で開催され、道商連からは鈴木会頭や本所松本副会頭を含む十三名が出席して本道選出国會議員並びに関係省庁幹部などと種々懇談しました。

本道は、全国土の約二十二%という広大な面積をもち、都市間距離も長いことから各都市を結ぶ高速交通網の整備は何よりも重要です。とりわけ高速自動車道は、計画に対する供用の割合が全国の四十一%に比べわずかに十九%と著しく立ち遅れているところから、より一層の予算増の実現を強く訴えた後、関係省庁に陳情いたしま

した。

次に十一月二十六日には、自民党の整備新幹線早期着工促進議員連盟として関係十八都道府県期成同盟会による「整備新幹線建設促進総決起大会」が東京・永田町の自民党本部で開催され、国會議員や沿線各県の関係者等およそ六百人が参加し、本所からも村瀬副会頭をはじめ議員などの関係者多数が出席しました。

今回の大会では、平成三年度政府予算において、何としても本格着工実現のための予算獲得を果たそうとの参加者の強い意気込みが感じられ、当日は「二百億円以上の公共事業費を確保し、平成三年

度からの本格着工を図ろう」などの三項目を決議しました。大会終了後には各県の知事を中心に政府自民党などに陳情しました。

さらに十一月二十八、二十九日の両日には、北海道新幹線の建設促進にかける地元の熱意を示そうと、北海道新幹線建設促進道南地方期成会が、木戸浦函館市長や本所高野副会頭を含む陳情団を編成して政府、自民党などに陳情しました。

なお、高速交通体系の整備については、昨年十二月六日当市で開催された道経連主催の函館地域経済懇談会においても、新幹線の当面函館までの乗入れや北海道縦貫自動車道函館側からの着工などについて、道経連の強いバックアップを期待する旨の要望意見が出されました。



日本商工会議所、函館商工会議所主催のワープロ技能検定試験が去る十月七日施行され、稲田薫（ワープロ教師）さんが、**当市初の1級合格者**（全国でも合**日商ワープロ検定試験** 合格率四・九%という難関を突破し、見事一級に合格いたしました。なお、函館での一級合格者は昭和六十年の制度発足以来初めてのことです。



謹 賀 新 年

～ 書画骨董美術品(高砂通り) ～

美術サロン **盧山** / 日本一の古民具店 **高砂**
TEL 22-0467 TEL 23-3600

～ 函館有名海産物・北海道名菓・民芸品 ～

函館航空商事売店

(株)陶陶亭商事
代表取締役 加地 彦太郎

函館市若松町18-20
TEL 22-8151(代)

受章おめでとうございませす

(本所議員関係分)

○黄綬褒章

〔建設業事業功勞〕

副会頭 松本演之 殿

(㈱松本組取締役社長)

○大蔵大臣表彰

〔納税思想の高揚と法人会活動
に対する貢献〕

常議員 棟方 忠 殿

(東栄㈱代表取締役会長)

○労働大臣表彰

〔雇用保険の適正かつ円滑な運
営と雇用確保に対する貢献〕

三号議員 函館製網船具㈱ 殿

○北海道産業貢献賞

〔林産事業功勞〕

常議員 小笠原金悦 殿

(㈱テーオー小笠原

代表取締役社長)

〔商工団体役員功勞〕

一号議員 倉崎六利 殿

(真鉄工業㈱代表取締役社長)

○函館市功勞者表彰

〔危険物災害防止と防火思想の
高揚に寄与〕

常議員 前側内匠 殿

(前側石油㈱代表取締役)

駅舎建て替えを含めた再開発を提言
函館駅周辺更新計画策定委

昨年十月に、函館駅前再開発計
画の全面的見直し作業として、本
格的スタートを切った函館駅周辺
地域地区更新基本計画策定委員会
の第二回会合が、昨年十二月八日
函館ハーバービューホテルで開催
され、委員長の五十嵐日出夫北大
工学部教授をはじめ、関係の大学、
高専を始め本所平野専務理事を含
む経済界からの委員及び国、道、
市、そしてJR関係者などによる
協力委員など二十一名が出席して
意見交換が行われました。

当日の会議では、調査を担当し
ている環境開発研究所北海道事務
所より駅前周辺地域の対象地権者
に対して行われたアンケート調査
の結果について説明があり、商業
環境については「賑わいに乏しい」
など全体の七十%が不満を持ち、
八十八%が「観光都市の中核とし
て賑わいのある商店街」を将来の
理想的な姿としており、その実現
のためには五十二%が「駅舎の整
備」が必要とし、さらに四十八%

が「条件により共同建て替えを検
討する」としています。
このアンケート結果を参考に、
地区の現況と問題点、整備課題、
整備方針について説明がなされた
後、地域全体の整備目標が示され
ました。
これは国際観光都市函館の中心

事務局による調査研究が始動
市内三経済団体が協議

去る十二月十一日、本所と函館
市亀田・銭亀沢両商工会の事務局
幹部による打合わせ会が開催され、
本所からは平野専務理事、中島理
事らが出席しました。

この打合わせ会は、去る七月開
催された市内三経済団体の正副会
長懇談会の席上、四全総の青函イ
ンターブロック交流圏構想が進む
中で、本道側の基幹都市である函
館市の経済界は、いかにあるべき
かという命題の元で、問題点や課
題について、事務局レベルで検討

市街地として文化性、快適性、利
便性を兼ね備えた魅力ある都心空
間を形成するといふものです。
個別の整備構想としては交通体

系、街の組み立て方、土地利用構
想、施設計画などについて説明が
あり特に函館駅のあり方について
は幾つかの案が示され各委員や協
力委員より活発な意見、提言が出
されました。今後は二月に第三回
目の委員会が開催され、三月中に
は報告書がまとめられる予定です。

当日は、商工会議所法、商工会
の組織等に関する法律による特殊
法人である経済団体として、その
類似点や相違点について、まず調
査することから始めることになり、
当日は夫々の組織、財政、事業等
についての現状を説明し、意見交
換を行いました。次回は、明年一
月中に開催、夫々問題点や課題を
提起して、調査研究を一步進める
ことになりました。

事務局日誌 11月

*** 常議員会**

21(水) 第9回常議員会

*** 委員会**

9(金) 総務委員会
" 文教委員会

*** 正副会頭会議**

13(火) 第56回正副会頭会議

*** 会議(日商)**

9(金) 商工調停士会
14(水) 日商正副会頭並びに常議員と北海道ブロック商工会議所会頭懇談会
" 代表専務理事会議
15(木) 第211回正副会頭会議
" 第388回常議員会
16(金) 第2回検定事業研究会
27(火) 北海道ブロック中小企業相談所長会議

*** 会議(道商連)**

8(木) 第18回運営委員会
" 第27回全道商工会議所女子職員研修会
14(水) 全道商工会議所会頭懇談会
21(水) 平成3年度道路関係予算確保に関する政策懇談会
28(木) 全道商工会議所大会運営研究ワーキンググループ委員会

*** 審査会**

13(火) 小企業等経営改善資金の審査会
28(水) " "

*** 諸会議**

1(水) 函館地域CFRP産業化推進委員会
" 函館税務署「指導員連絡協議会」
2(金) 所報「ともえ」No.114(11月号)編集会議
5(月) 第4回ツール・ド・北海道函館市実行委員会総会
" 函館市「国際交流についての懇談会」
" 箱館五稜郭祭実行委員会部会長会議
" 婦人会例会(北東公庫川西函館事務所長講演会)
6(火) 函館税務署「税務懇談会」
" 函館地域雇用協議会
" 函館市「第2回青森・函館商店街活性化懇談会」
7(水) 青森・函館ツインシティ推進協議会第2回部会
8(木) 函館圏企業誘致推進協議会「圏域に立地した企業の地元責任者との懇談会」
9(金) 北海道財務局「財政金融懇談会」
15(木) 箱館五稜郭祭実行委員会広報企画部会
16(金) 函館港湾振興合役委員会
" 新部心五稜郭協議会秋季例会
19(月) みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会
" 函館税務署「税を知る週間」協議会
20(火) 北海道テクノポリス検討協議会並びに事前打合せ
" 平成2年度渡島支庁管内町村長と商工会長会議
22(水) 平成2年度第1回青函高度情報通信ネットワーク調査委員会
26(月) 青森・函館ツインシティ推進協議会総会
27(火) 函館市地方港湾審議会
" 函館経営者協会平成2年度第4回幹事会
30(金) 函館市競輪運営協議会
" 所報「ともえ」No.115(平成3年新年号)編集会議

*** 陳情・要望**

1(水) 寝台列車「トワイライト・エクスプレス」の函館停車並びに運行の増発に係る要望

21(水) 平成3年度道路関係予算確保に関する陳情
26(月) 整備新幹線建設促進全国総決起大会決議に基づく陳情
27(火) 商工中金の融資に係る振当権設定登録免許税の軽減措置延長等に関する陳情
28(水)~29(木) 北海道新幹線建設促進に係る陳情

*** 講習・催物**

1(水) 函館市「イカシンポジウム函館」
2(金) 複式簿記講習会(検定コース・実務コース)
6(火) "
7(水) "
8(木)~13(火) '90テクノポリス函館CFRPフェア
" " 第53回函館菊花会展覧会
9(金) 複式簿記講習会(検定コース・実務コース最終日)
12(月)~18(日) 「税を知る週間」'90タックスフェア
13(火) 石油情報センター「石油情勢報告会」
14(水) 経営相談
16(金) 北海道・函館市「函館地域市場開拓促進セミナー」
16(金)~20(火) 函館デザイン協会「第8回ビジュアル公募展」
19(月) 法人の年末調整説明会
20(火) 函館公共職業安定所「雇用保険事務取扱説明会」
21(水) 発明相談
22(木) 経営安定特別セミナー「借入限度から考える企業経営」
" 函館市「産業デザインセミナー」
27(火) 函館経営者協会セミナー「パート・アルバイトの効率的な活用と管理の実務」

*** 検定試験**

18(日) 第73回簿記検定試験

*** 刊行物**

22(水) 所報「ともえ」No.114(11月号)発行

*** 相談・診断**

金融	118	税務	24	経理	16	経営	101
労働	4	取引	0	その他	1	計	264

*** 貸室**

本館	27	別館	8
----	----	----	---

*** 文書**

受信 192 発信 14

*** 慶弔・その他**

1(水) 中国総領事趙鐘義氏表敬訪問
2(金) 函館メディアセンター(株)開局祝賀式・テーブルカット
" 日本モトローラ(株)・函館メディアセンター(株)「函館」S M Rシステム開局記念祝賀会
" ロジャー・ダンカート在札アメリカ総領事との懇談
" 函館中華会館建築80周年記念式典・祝宴
4(日) 函館機械金属造船工業協同組合連合会創立40周年記念式典・記念レセプション
5(月)~9(金) 経営指導員研修(業態開発とその指導法)
7(水) 函館繊維商組合創立50周年記念式典
8(木) 東日本フェリー(株)函館-青森間ジェットfoil就航並びにターミナルビル竣工記念試乗会・祝賀会
" 千歳商工会議所創立30周年記念式典・祝賀会
9(金) 平成2年度函館市技能功労者表彰式及び函館市中小企業永年勤続者表彰式
13(火) 平成2年度納税表彰式
16(金) 青色申告制度創設40周年記念式典
17(土) '90タックスフェアメインセレモニー並びに小・中学生書道展入選者表彰式
21(水) 第32回函館商工会議所優良商工従業員表彰式
26(月) 整備新幹線建設促進全国総決起大会
26(月)~30(金) 経営指導員研修(建設業会計の指導法)

事務局日誌

12月



*** 総会**

7(金) 第5回臨時議員総会

*** 正副会頭会議**

5(木) 第57回正副会頭会議
17(月) 第58回正副会頭会議
27(木) 第59回正副会頭会議

*** 会議(日商)**

20(木) 第389回常議員会

*** ブロック会議**

14(金) 道南商工会議所連絡協議会

*** 審査会**

13(木) 小企業等経営改善資金の審査会

*** 諸会議**

- 5(木)・6(木) 全道商工会議所補助員研修会
- 6(木) 道経連「函館地域経済懇談会」
- 7(金) 議員会総会・懇親パーティー
- 8(土) (社) 全国市街地再開発協会「函館駅周辺地域地区更新基本計画策定委員会(第2回)」
- 10(月) (株)函館シーボートプラザ取締役会
 - ◇ (財)テクノポリス函館技術振興協会技術審査委員会並びに地域技術選定委員会
- 11(火) 第1回函館商工会議所、函館市亀田・銭亀沢両商工会三者(事務局)懇談会
 - ◇ 函館中央郵便局「函館市国際ボランティア貯金推進協議会設立総会」
 - ◇ 函館財務事務所第5回地域経済研究会
- 12(木) 四共済年末懇談会
 - ◇ 所報「ともえ」No.115(新年号)新春座談会
- 14(金) 北海道交通対策課長との協議
 - ◇ 渡島支庁地方部中山振興課長との協議
- 17(月) 函館織維商組合役員会
 - ◇ 婦人会広報委員会

- 19(水) (財)日本立地センター第1回「青函地域総合整備計画調査」委員会
 - ◇ 函館地域CFRP産業化推進委員会「木戸浦函館市長との懇談会」
 - ◇ 平成2年度第3回小規模企業振興委員連絡会議
- 26(水) 北海道新幹線建設促進期成会、同道南地方期成会「北海道新幹線に関する懇談会」

*** 陳情・要望**

- 21(金) 東北新幹線(盛岡・青森間)・北海道新幹線着工実現総決起大会決議に基づく陳情
 - ◇ 中小企業金融公庫函館出張所の支店昇格促進に関する陳情

*** 講習・催物**

- 5(木) 活力と潤いのある函館を築く会「早坂茂三氏講演会」
- 12(水) 経営相談
 - ◇ 青色申告者決算説明会
- 13(木)・14(金) ◇
- 16(日) 第14回全国小・中学生通信珠算競技大会

*** 検定試験**

2(日) 第12回3級ワープロ検定試験

*** 相談・診断(12月22日現在)**

金融	73	税務	243	経理	14	経営	193
労働	6	取引	0	その他	0	計	529

*** 貸室**

本館	24	別館	4
----	----	----	---

*** 文書(12月26日現在)**

受信	146	発信	9
----	-----	----	---

*** 慶弔・その他**

- 1(土) 1990年度(社)函館青年会議所会員大会式典・懇親会
- 6(木) 倉崎六利真鉄工業(株)社長北海道産業貢献受賞祝賀会
 - ◇ 日本交通公社阿部事業開発次長表敬訪問
- 8(土) (社)函館市医師会「官庁首長招待会」
- 10(月) (株)函館シーボートプラザ懇親会
 - ◇ 北海道旅客鉄道(株)「函館駅開業88周年記念祝賀会」
- 12(水) (社)函館競馬場馬主協会平成2年度社会福祉財団助成金目録贈呈式
- 13(木) 婦人会クリスマスパーティー
- 18(火) 小林信一中小企業金融公庫函館事務所長を囲む懇談会
- 21(金) 整備新幹線建設促進三道県協議会「東北新幹線(盛岡・青森間)・北海道新幹線着工実現総決起大会」
 - ◇ 函館警察官友の会歳末警戒職員慰問
- 28(金) 本所仕事納め

タイプ印刷からワープロ・カラー印刷まで

(有) 三 和 印 刷

〒040 函館市海岸町8-11

TEL (0138) 45-0845(代)

ファクシミリ専用 (0138) 43-3594

北海道旅客鉄道(株)
取締役函館支社長

青山 繁樹

若松町二二一三

住友生命保険相互会社函館支社
支社長

伊与部 武

本町七一一八
(道銀・住友生命ビル)

布目水産食品冷蔵(株)
代表取締役社長

石黒 義男

弁天町一七一〇

キングハイヤー(株)
代表取締役会長

今川 重男

美原二二七一

ベンケイ綿(株)
代表取締役

飯田 貢一

昭和四二二四一七

函館米穀(株)
代表取締役社長

石上 伊佐男

万代町二〇二八

丸卓不動産(株)
代表取締役

遠藤 烈子

宝来町二二一五

商工組合中央金庫函館支店
支店長

飯田 康雄

若松町三一六

函館空港ビルディング(株)
代表取締役専務

泉 清治

高松町五一(函館空港内)

(株)ティーオー小笠原
代表取締役社長

小笠原 金悦

港町三一八一一五

(株)近藤商会
代表取締役社長

池見 厚一

西桔梗町五八九

富国生命保険相互会社函館支社
支社長

稲田 亜夫

大手町一一一一

(株)ティーオースイミングスクール
代表取締役社長

小笠原 孝

本通三一一一一

春